



結果を出すことの難しさ

校長 安井 実

先週まで行われていた北京冬季オリンピックでは、連日、多くの選手たちの活躍に心動かされ勇気と感動をもらいました。個人的には、スキーモーグルの大半の選手が、大阪の従業員4人の製造会社のスキー板を使用しているという興味深いニュースに、誇らしくもあり嬉しくなりました。また採点競技で、あまり高い評価がされない自身の得点を振り返りながら、「自分自身が納得のいく演技が出来ました。」「この雰囲気の中、楽しめました。」などの発言やコメントを聞くと、とてもホッとさせられました。

相当な努力や準備をして試合に臨んだにもかかわらず、力が十分にせず、試合後の悔しい思いのインタビューを聞くと『ここ一番で結果を出すことの難しさ』が率直に伝わってきました。冬のオリンピックは雪や氷の世界。自然を相手にする競技がほとんどで、過酷な気温や降雪、突然の風との闘いです。山では気温マイナス20度が当たり前のように伝えられ、選手はただ出番を待っているだけでも寒くてつらい状況。人工の雪の会場は硬いバーンで、常に危険との隣り合わせ、大きな怪我を乗り越えてオリンピックの舞台に立っている選手も多くいました。コースやリンクのコンディションも刻々と変わるので、スキー板の滑りは雪質に合わせたワックスの選択で左右され、スケートも観客の多さで会場の温度に変化、空調で氷の表面温度が変わり、滑りそのものに影響が出るなどの解説を聞くと、周りの環境をも味方にしなければならない難しさがあることに気づかされました。失格者が多く出てしまった競技もあり、ルールに疑問を感じることもありました。団体競技では、ちょっとしたきっかけや切り替えで、「チーム一丸となって」という言葉がぴったりのパフォーマンスや勢いのあるプレーに繋がっていく場面も見られました。選手はもちろん関係者は、細心の注意を払い、選手やチームの感染対策、健康管理、目標と強い意志、刻々と変わる斜面やリンクの雪や氷の状況、周囲の環境の適応、ウェアや道具の扱いや運用、数多くの練習や経験など、一瞬の本番に向けて語れぬほどの努力や準備を行ってきたことを垣間見ることができました。

大きな舞台での発表は、どうしても結果が求められます。『結果を出すことの難しさ』に直面することも多いです。「対策をしっかり立てて、万全な準備を」と言われますが、それ一本に専念して長い時間をかけてきたことでしょうし、さまざまな事情の中では、時にはその専念が許されない場合もあります。勝者はわずか一握りの人たちです。失敗や敗北の「結果」に終わり、その現実には直面する人たちの方がはるかに多いです。

～ 努力をして結果が出ると自信になる。 努力せずに結果が出ると天狗になる。

努力せずに結果が出ないと後悔が残る。 努力して結果が出なくても経験が残る。～
ひたむきに挑戦していく姿勢は、誰が見てもとても魅力的です。1つ1つの結果は自分磨きの『経験』として大きな財産になるはずです。期待する周りの多くは『結果』という見返りを求めないことが良さそうです。選手や関係者の方々の努力に感謝しながら、できる時にやれることを見つけて純粋に挑戦していく素晴らしさを感じさせられました。

【学校評価・保護者アンケート結果】

2学期末には保護者アンケートにご協力いただき、どうもありがとうございました。集計結果のまとめは別紙の通りです。頂戴したご意見を次年度の教育活動に活かせるよう、取り組んで参ります。なお、今年度から Google Forms で回答を頂きました。回収率が昨年度よりも下がり、次年度以降周知の方法を含め改善していきます。

【新入生保護者説明会】

2月12日（土）午前中に体育館で来年度入学予定の保護者を対象に説明会を行いました。本校の学習・生活の詳細や、入学に向けての準備について、各担当から説明をしました。64名の6年生の保護者の皆様にご参加頂きました。4月のご入学を心よりお待ちしております。



【校内作品展】

2月12日（土）に校内作品展を格技室で開催しました。午前中はクラス毎に生徒が、午後は時間を区切って保護者が作品を鑑賞しました。美術・技術・家庭・国語・社会・総合・美術部・日本伝統文化部の力作が揃いました。ユニークな作品や芸術性の高い作品に目を奪われ、見応えが十分ありました。準備・片付けの協力体制も万全でした。



【(仮称)土支田駅の看板】

練馬区大江戸線延伸推進課では、都営大江戸線の啓発活動として新駅予定地に看板を設置する計画が進んでいます。看板のイラストを1年1組女子が描きました。3月上旬頃、(仮称)土支田駅（土支田2-16）に縦2.4m・横4mの看板が設置されます。



【生徒の活躍】

- ◎令和3年度 東京都教育委員会主催 防災標語コンクール入選 1年2組女子
『知ってる？家の近くの避難所 備えてる？防災セット 明日やろうは もう遅い』
- ◎校内書初め展 金賞12名（各学年4名）
銀賞12名（各学年4名） 銅賞14名（1・3年5名 2年4名）

【2月後半～3月の予定】

2月24日からの3日間は今年度最後の定期考査です。9教科に全力を尽くし、新しい年度に向けて力を蓄えましょう。最終日は給食があり、午後は本校卒業生の落語家（春風亭一蔵様）の記念講演会を予定しています。3月18日の卒業式は、感染症対策のため来賓の参列中止、内容の縮減で行います。代表生徒以外在校生は教室でZOOMによる参観となります。今年度も参列が限られ誠に残念ですが、ご理解・ご協力の程お願いします。

月	日	曜	行事予定	月	日	曜	行事予定	
2	23	水	天皇誕生日 新入生制服採寸・体育着販売	3	10	木	救急救命講習(3)	
	24	木	定期考査Ⅳ 数・社・美		11	金	避難訓練	
	25	金	定期考査Ⅳ 英・理・保体		14	月	生徒朝礼 各種委員会	
	28	月	定期考査Ⅳ 国・技家・音 ⑤50周年記念講演会 ⑥各種委員会		15	火	中央委員会	
3	1	火	都立一次合格発表・手続き(3) 中央委員会		16	水	卒業式予行 ⑤文化発表会	
	7	月	全校朝礼B		18	金	第49回卒業式	
	9	水	学年別保護者会		21	月	春分の日	
						25	金	修了式